

2026年1月22日

株式会社ガスパル

## 第11回理念の日に理念アワード表彰式を開催 ～社員一人ひとりの行動を通じて、経営理念の実践と社会への貢献を称える～

ガスパルグループは、お客様や地域社会に対する優れた行動を実践した社員に敬意を表し、2026年1月16日に表彰式を開催しました。本表彰は、当社の経営理念に基づいて自発的に行動した社員を表彰するもので、今年で11回目を迎える理念の日にあわせて実施しました。

### ■ 理念アワードとは

理念に関する様々な事柄について表彰を行うものです。最も価値ある社員表彰の一つであり、社員同士が互いの行動に共感し、同様の取組みが社内全体へ広がっていくことを目的としています。2025年度は、「理念行動部門」「運営事例部門」の2部門の表彰を行いました。



▲理念行動部門 受賞者



▲運営事例部門 受賞者

### 1) 理念行動部門

当社では、社内推薦制度を通じて社員から集まった経営理念に基づく行動を「理念行動」と称し、その中から月毎に優秀事例を社内認定しています。認定された事例の中から全社員による投票で最も優れた取組みを選ぶのが「理念行動部門」です。今回の理念アワードでは、当社がミッションとして掲げる「豊かな社会」を構成する3つのキーワードである「ずっと安心」「生きる活力」「共に歩む」に沿って事例を収集。それぞれの部門で大賞を選出し、さらにその中から最も優れた取組みとして「理念行動大賞」を決定しました。

推薦期間 : 2024年10月～2025年9月  
優秀事例数 : 53事例  
投票対象 : 15事例  
投票期間 : 2025年11月4日～14日  
投票方法 : 全社員を対象としたWEBアンケート

### 2) 運営事例部門

理念の浸透に向けて工夫を行い、顕著な成績を出している事業所や部門などを表彰するもので、2025年度から新設された部門です。第1回となる今回は「カタリバ」をテーマに開催しました。カタリバとは、実践した理念行動について語り合い、お互いの行動を称賛しながらミッションへの理解を深める場として、毎月事業所ごとに実施している取組みです。エントリーされた中から、書類選考やプレゼンテーションを経て受賞事例を決定しました。

エントリー期間 : 2025年7月～2025年9月  
応募チーム数 : 14チーム

## ■「理念行動部門」表彰事例

**理念行動大賞（「共に歩む」部門）：社員の気づきと行動がご夫婦の不安を解消**

サービスエリアで奥様を車いすへ移乗できずに困っているご夫婦に出会いました。声をおかけしたところ、奥様は透析治療の影響でその日は力が入らず、降車が難しい状況でした。そのため奥様を抱きかかえて車から降ろし、車いすへ移乗するお手伝いをしました。その後、ご夫婦が車に戻るまでお待ちし、再び車へ乗せるサポートも行いました。旦那様からは「一人ではどうにもならず、サービスエリアのスタッフに手伝ってもらおうと思っていたが、まさか声をかけてもらえるとは思わなかった、ありがとう」と大変喜んでいただきました。

## &lt;社員コメント&gt;

私の行動に多くの方々から共感をいただき、このような賞を受賞できたことを大変誇りに感じています。自分自身がこのような行動がとれるとは思っていませんでしたが、理念行動の継続した取り組みやカタリバの実施によって、自分自身の考えが変わり、ご夫婦に手を差し伸べる事ができました。今後も理念行動を通して人としての成長と理念行動への誇りを醸成し、目の前の困っている人に手を差し伸べていきたいです。



▲表彰式の様子

**「ずっと安心」部門 大賞：入学式のささやかな思い出づくりをお手伝い**

充てん作業を行っていたところ、入学式から入居者様が帰宅されました。「せっかくの機会ですので玄関前で親子そろった写真をお撮りしましょうか」とお声がけしたところ、快くご承諾いただき、写真撮影を行いました。撮影後には、「自宅の前で親子そろって撮影する機会はなかったので、良い記念になりました。ありがとうございました」と嬉しいお言葉をいただきました。

**「生きる活力」部門 大賞：救急搬送を最優先に、近隣住民と連携した対応**

お客様訪問時に社用車を空きスペースに停めようとしたところ、近隣にお住まいの方から、「家族が急病のため救急車を呼んだので、到着しやすいよう車を停めないでほしい」とのお声がけを受けました。すぐに了承するとともに、周囲の状況を確認し、救急車の受け入れが円滑に行えるよう近隣住戸を回って車両移動への協力を依頼しました。その結果、救急車到着までに周辺の車両を移動させることができ、スムーズに救急車を停めることができました。対応後には、「親切に対応していただき、ありがとうございました」と感謝の言葉をいただき、また近隣住民の方々からも温かいお言葉を頂戴しました。

## ■当社のミッションと経営理念

当社は2024年1月に新たなミッションとして、「『人の生きる』と共に歩むエネルギー企業として、豊かな社会の実現に貢献する」を定めました。ガスの安定供給や暮らしの安全・安心を提供することに留まらず、ステークホルダーの方々がガスパルと共に歩み、ずっと安心できる暮らしの中で、生きる活力を得られ、物心両面の幸福を感じることができる社会を目指しています。また、2015年1月より経営理念を定めています。「先保後利（せんぽこうり）」には、「お客様のために先ず保安があり、最上級の保安とサービスをご提供することで、利益は後からついてくる」という想いを込めています。

先保  
GP SENPOKORI  
後利

先保後利。全従業員の働きがい追求し、  
保安を極め、豊かな社会の実現に貢献する。

当社は今後も、社員一人ひとりの経営理念実践を通じて豊かな社会の実現に貢献していきます。

**Gaspalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ**